

「産廃処分場予定地」と一般廃棄物処分場を 同じ地図に描いてみると奇妙なことが???



●私たちの家庭ゴミ（一般廃棄物）は？

焼却処理後、淀江町小波地内の処分場（左、緑枠内部分）に埋め立てられています。ここは10年後には満杯になることとなります。

実は、まだ処分場として使用可能用地は存在するのです。かつての淀江町時代に「第3期計画地」として進められていました。市当局は、「そのような計画はなかった」と言いますが、計画の存在を裏付ける当時の文書があります。

●産廃処分場予定地は？

地図での赤枠内が、産廃処分場予定地です。この場所は、今「一般廃棄物処分場」として使われている用地とかつて計画されていた「一般廃棄物処分場（第3期計画）」の用地と重なります。

つまり、鳥取県及び環境管理事業センターは私たちの家庭ゴミ（一般廃棄物）の処分場をやめて、その代わりに産廃処分場を作ろうとしているのです。

米子市は、それに対して何も異議を唱えることなく、別の地に新たな一般廃棄物処分場用地を探しています。

あまりにも、不合理です、不可解です。

議会での質問の動画は、HPで見ることができます。

土光ひとし

検索

<http://dokohitoshi.mimoza.jp>

病院の前には、「どんぐりコロコロ」が停まってほしい！



どんぐりコロコロを使って永原医院に行くためには、その最寄りのバス停で降りて歩くしかありません。なんと、最寄りのバス停のちょうど中間地点に永原医院は位置しており、どちらで降りても200mほど歩かなくてはなりません。交通弱者のための「どんぐりコロコロ」には、病院前には停まってほしいものです。町民の方からの要望も声があちこちからでています。

市当局に停留所の設置を要望しているのですがなかなか、実現しません。

あらためて、みなさんの声を集めて、市へ要望書を出したいと思います。

永原医院の前にバス停がなくて困っている方、ご連絡下さい。（56-3339 土光均）